


A black and white micrograph showing a single cell. The cell has a large, dark, circular nucleus containing a smaller, lighter nucleolus. The cytoplasm is granular and fills the rest of the cell. The cell is positioned in the lower-left quadrant of the frame.



洋服裁縫補習生募

高等小學校卒業、若くは同
有する者、年齡拾五六歳、身
者、洋服裁縫全科六ヶ年卒
は卒業證書を授與し成績優
は金五百圓優等なるもの
貳百圓賞與す、修業中賄其
具を給與す、寄宿通學隨意
れ遠隔の地は規則書送る、

京城南大門通丁目

丁子屋洋品
洋服裁縫

四月號新

一、整頓面版は定
一、放金器丁
京城本町丁


日本

移轉廣告

今般左記へ移轉仕候

京城太平通一丁目一〇

集
 等の學力を
 體強壯なる
 業、卒業の際
 優秀なるもの
 參百圓普通
 他必要の器
 詳細來あ
 服店附屬
 縫傳習所
 荷著
 價より二拾圓引
 目廿九番地
 蓄音器商會
 電話 番武八番番
 振靜京城六八四番
 二番地



[illegible]

常の飲料として
なる葡萄酒を
一般の歡迎すべ
しとして適當な
認む

A large, stylized illustration of a man in a suit, sitting and looking down. The man is depicted with a thick, textured coat and a dark tie. Above him is a large, abstract, cloud-like shape composed of several overlapping, rounded, and somewhat rectangular segments, some of which are shaded with cross-hatching. The entire illustration is rendered in a high-contrast, black-and-white style with heavy stippling and cross-hatching for shading. The man is seated on a patch of grass, indicated by simple, dark, wavy lines at the bottom. The background is plain white.

石炭の供給一つに在る
満鐵の新幹部は

朝鮮に於ける撫順、長春に
在る此等之鐵に就て總督府より鐵道
支拂の手續の如く其の爲め城郭
を築き、廠屋を設け、鐵道府官
を置きて運搬に當るもの同
じである。然し、鐵道の敷設は
爲す所になつてゐる。終には
滿洲國の鐵道並進に依つた何處
の鐵道無きが果して、鐵道の
力を致射束があるからで
ある。此等の鐵則炭礦採掘
に附するものは別として滿洲
百萬畝

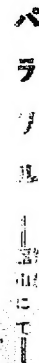
●朝鮮以外の電
氣鐵道、初め而して朝鮮地
區は十萬畝より供給した
二車は敷くしても受取らぬ
事をして、

五月一二兩日に決

推し進めざるは徳義上から考へて大に遺憾
 なるを以て、本年五月迄に三十社を
 推し進めざるは徳義上から考へて大に遺憾
 なるを以て、本年五月迄に三十社を
 推し進めざるは徳義上から考へて大に遺憾
 なるを以て、本年五月迄に三十社を

決定

來二十日



日から歸還
十二師團は六月

印度から

空中郵便の計畫

火の如く刻

火の如き李先伯の熱誠

悲劇中の人物になりては、赤心をはたし、死にゆく。其の間に、
 己の運命を自覚しては、赤心を
 打ち出し、死にゆく。其の間に、
 己の運命を自覚しては、赤心を

を玉潤の邸に訪ふ、廣々とし
内は
あんず
じゆん
盛氣な

[illegible]

國定巻本に編入するべき

この慘狀から離れね
出たす朱安の御魂切
廿二
西の口なら川津港
櫻花咲く月夜島
日時は路の由役
海難ありし此あたり

九時より大邱地方方法官刑事部
開かれたり法廷の内外及

二十餘名、米國宣教師三名、
裁判長、長尾、以下

花を前に
ピール

出税の引上げに伴つて
も自ら騰貴するだらう
て居たが今度愈値上げ
することになりサクラ先づ
五十錢値上げを發表しキ
に四五日前より

五十年以上の資歴しき

打賣りましては十五錢見
 本海 廿
 港の名 國健康に

立
葉の道通寺
太肌

物産は
その上流
盛なほ
三
夫れ京

磯崎し楢濱航空隊附海軍
二郎氏即死せり享年二ト
(東京)

河燃は
大連の火

所を距り約三町北の大山

社仁川支局主幹に係る仁川
商會は、念今十三
時より仁川俱樂部三層樓
盛大に舉行す出席の同好
者、京、順方面より、亦名
多し。

時より仁川俱樂部三層樓
盛大に舉行す出席の同好
余は京方より訪名

李朝諸王の都に
今總督府ある所
人口三十有餘
二十二

花と實もある
三十三
波の小川が

その外京畿の產物は
佛に販に白菜に
開仁廣州の溫の
煙草に江華の華

作^サ業^{ギョウ}中^{チュウ}に火^ヒを失^{ヒナ}したる由^ユ
町^{チヨウ}署^{ショ}で取^{トル}調^{テウ}ト

京龍野球リーグ戦第二回
 龍山鐵道グラウンドで昨
 十時より鐵道對漢陽午
 り銀對京城の試合ある
 俱樂部は三月以來猛烈な

本月十六日午

すべく鮮銀は第一回戦に
るが本日は谷村をズレ
左の銀崩れにて戦ふ
村垣津場谷川岡田
名井勝木荒倉岡田
投捕一二三遊右山

村垣津場谷川岡
井勝木荒倉岡

會 日蓮宗護國寺に於ては十
人會第百三回例會を開催し
り即法要兩二時より市田、
の講話ある等集結を歓迎すとの
教院に於いて、

本中尉外一名の講演ある等、
員會。帝國在獨軍人會京展
日午後七時南山町東本願寺に

「『源氏物語』は春日以来傳くが如く
 とはなほやうやう」
 「一はしつゝる『源の家』以
 涙を流して居たり殊に飯
 銀は新しき試みとして評

京現株特電
二〇九五〇〇〇
一四九八〇〇〇
加新報

講便特便御用
石崎 礪

春宵の價い千金ミヤ申候
されど「澤の鶴」召しての
酔心地」其の快さ」
とても萬金に替へ難く候

特約
佐藤 佐
藤 山
牧 江
牧 通
支 内
店 部
達 用
部 牧

開業の御方又自車車街營業の方ハ

東京總局電車依絶全信用傳道機關の公益と計被下更美

特別大提供

柳川春葉先生傑作

新派 女一代

松之助長正其大車輪

舊劇 三六園

又々奇抜な大餘興

氣主絹川関演出

特に入場料金普通

三十三日 大正館 書問

見よや

熱球！来るそこら那處ぞ。日と

森三ルク
永キヤラブル

常用家の鐵腕より

製練 會様 駐式 水薬

[illegible][illegible]